

事業名	<u>〇〇地域の花の潤い実践事業</u>
事業区分	<p>該当する区分に“<input checked="" type="checkbox"/>”をしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> (1)協働活動の推進に関する事業、 <input type="checkbox"/> (2)保健、福祉の増進に関する事業</p> <p><input type="checkbox"/> (3)子育て、教育及び文化の振興に関する事業</p> <p><input type="checkbox"/> (4)安全、安心な地区づくりに関する事業、 <input checked="" type="checkbox"/> (5)環境保全、景観形成に関する事業</p> <p><input type="checkbox"/> (6)産業振興に関する事業、 <input type="checkbox"/> (7)その他地域の活力を生み出すことに資する事業</p>
事業タイプ	ソフト / ハード / <u>ソフト・ハード</u> （該当項目に○印を記入）
実施箇所	<u>〇〇区及び□□区</u>
実施期間	<p>事業開始予定年月 令和〇年 6月 1日</p> <p>事業終了予定年月 令和〇年 11月 30日</p>
事業概要	<p>①事業目的 （事業を行う背景・課題・必要性を記載すること。）</p> <p>〇〇地区と□□地区の住民が協働で、花いっぱいのまちづくりに取り組み、花の潤いのある地域を築き、住民のこころの潤いと景勝地として魅力を高める。</p> <p>また、複数地区の協働により実践することにより、地区を超えた絆を築き、地域への愛着や誇りを高める。</p> <p>②事業内容（モデル的で発展性のある事業である理由） （実施の時期、場所、規模、方法等について具体的に記載すること。）</p> <p>・花いっぱい実践活動として、景勝地の村道〇号線沿いに四季折々の花を植栽</p> <p>・地域の取り組み発表、実践者意見交換による「花いっぱいのまちづくりシンポジウム」の開催。</p> <p>地域住民自ら実践し、まちづくりの喜びを実感することにより地域に愛着を持つとともに、シンポジウムを開催し、さらにまちづくりについて研究する点が、モデル的で発展性のある取り組みと考える。</p> <p>③事業効果（可能な限り数値化すること） （①の事業目的に対応した課題がどのように解消されるか記載すること。）</p> <p>・花によるまちづくり実践者の増加：目標年度R〇 対R〇比30%増</p> <p>・〇〇地区の観光客入り込み数の増加：目標年度R〇 対R〇比20%増</p> <p>④事業の深化（交付金活用2年目以降の団体のみ） （前年度からの変更点・改善点・発展した内容を記載）</p> <p>・〇〇地区と□□地区の住民に加え、今年度は△△地区の住民にも参加してもらい、当活動を全村へ広げていく。</p> <p>④特記事項（合意形成、諸手続、住民の参画等、特に説明すべき事項を記載）</p> <p>・活動の際には、参加者にマイボトルの持参を呼びかける。</p>

◆実施内容別事業費内訳

区分	内容	積算(説明)	事業費 a	対象経費 b	補助率	支援金基本額 c (b×補助率)	
ソフト事業	花いっぱい実践活動	苗、肥料	@〇円×〇個×〇回=〇円	100,000円	100,000円	10/10	
	シンポジウム	講師謝金	50千円×2人	100,000円	100,000円		
	シンポジウム	交流会会食代	1,000円×100人	100,000円	0円		
	小計			300,000円	200,000円	20万円以下	200,000円
ハード事業	花いっぱい実践活動	草刈り機	300,000	300,000円	300,000円	2/3	
				円	円		
	小計			300,000円	300,000円	40万円以下	200,000円
合計			(A) 600,000円	(B) 500,000円		(C) 400,000円	

※対象経費(b)は特定財源を控除した後の額を記載する。(特定財源を控除する内容が未定の場合は暫定的に振り分けること。)

※支援金基本額小計欄は千円未満切り捨てとする。

◆特定財源内訳

特定財源	説明	金額
分担金・負担金・寄付金		円
事業収入	交流会参加者負担金	100,000円
助成金		円
補助金	補助金名：〇〇、□□区から補助	100,000円
合計		(D) 200,000円

◆支援金要望(申請)額

	総事業費 A	支援金対象経費 B	支援金基本額 C	
公共的団体等	600,000円	500,000円	400,000円	
		特定財源 D	自己財源 E (A-D)	支援金要望(申請)額 (CとEのいずれか少ない額)
		200,000円	400,000円	400,000円

※公共的団体等の支援金要望額は、支援金基本額(C)と自己財源(E)を比較していずれか少ない額とし、千円未満切り捨てとする。

(添付書類)

- 1 事業計画図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 公共的団体等の規約(会則)
- 3 予算書
- 4 その他村長が必要と認める書類

※事業内容、事業費内訳等については別紙(様式任意)添付での対応も可